

一三ーヌ専修

専修大学「ホームページ」

http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
(定価一部90円)
発行所
専修大学広報課
〒101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 10 経済学科公開講座「経済思想のリコンストラクション」／日高理事長、中国の四川師範大で講演……
- 9 アクサ生命寄付講座で幸本副社長、専大生にメッセージ……
- 8 就職特集 育友会就職懇談会／2014年卒業生就職状況……
- 7 ソチ五輪銅メダル小野塚彩那さんを祝う……
- 6 石巻専修大学 簿記インカレで活躍／サバだしラーメン好評……



あなたが見つかるキャンパス

OPEN CAMPUS

※予約不要 入退場自由

神田キャンパス

7/20 Sun.

生田キャンパス

8/2 Sat.・3 Sun.

9/21 Sun.

11/2 Sun.

2015 3/21 Sat.

すべて 10:00 ~ 15:00

入学センターインフォメーション

(神田キャンパス) TEL03-3265-6677

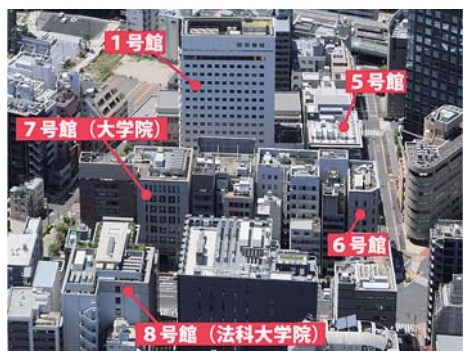
(生田キャンパス) TEL044-911-0794

深緑に映える

進化する 神田キャンパス



学生が集い、学び、交流し、表現する場であるアクティブ・ラーニングの拠点として4月に完成した「神田5号館」など専修大学神田キャンパスを空から見る。左上は日本武道館。2014年5月17日、ヘリから撮影



社会知性開発研究センターの3拠点

文科省戦略的研究支援事業に

2014年度の文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」(※)に、本学社会知性開発研究センターの3つの研究拠点が採択された。

- ▽古代東ユーラシア研究センターのプロジェクト「古代東ユーラシア世界の人流と倭国・日本」(研究代表者・飯尾秀幸 文学部教授)▽ソシヤル・ウェルビーイング研究センターのプロジェクト「アジアにおけるソーシャル・ウェルビーイング研究コンソーシアムの構築」(同・原田博夫 経

済学部教授)▽アジア産業界研究センターのプロジェクト「メコン諸国における経済統合の中小企業への影響についての研究」『ASEANサプライチェーン』の観点から(同・小林守商 学部教授)

研究期間はいずれも18年度までの5年間の予定。

同支援事業の本学からこのほか2件(▽心理科学センタープロジェクト「15年度まで▽社会関係資本研究センター」)が採択された。学生

たちは一斉に頭をかばんで覆い、机の下に身を隠し、身を守る安全行動を行った。9号館に設けられた災害対策本部では、被災状況の情報収集訓練がなされ、神田キャンパスの同対策本部への情報伝達も行われた。

9号館前駐車場などでは、多摩消防署の協力により地震車による地震体験、煙ハウス体験、消火器やAED(自動体外式除細動器)の操作体験訓練も行われ、近隣に住む方々も参加。本学のボランティア推進委員会の傘下団体「SIV」(専修生田ボランティア)のメンバー15人が協力した。地震車で「震度7」を体験した川島雷智さん(経営1)は「立ってられない予想以上の揺れだった。防災について認識を新たにしたい」と、肩で息をしながら話した。

専修大、石巻専修大

専修大学と石巻専修大学は6月23日、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(森喜朗会長)と連携協定を結んだ。

五輪教育の推進、選手・コーチの育成、事前合宿や練習場所の提供、学生のボランティア参加など大学のもつ教育力や人的・物的資源を活用し、2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に協力する。

東京・新宿区の早稲田大学で行われた締



2014年東京オリンピック・パラリンピック

大学連携協定

式

専大の石崎体育部長(中央)と石巻専大の泉田監督(左)、山崎人間学部部長(右)

東京五輪組織委と連携協定

結式には、専修大学の石崎徹体育部長(経営学部教授)をはじめ、石巻専修大学の山崎省一人人間学部部長と泉田利治陸上競技部監督ら、同組織委の呼びかけに応じた全国の大学・短期大学52校のうち267校の代表者らが出席。IOC(国際オリンピック委員会)が中心となり2000年にスイスのローザンヌに設立されたAISTS(スポーツマネジメント大学院)会長がはいさつし、大学が五輪に関わる意義を語った。石崎体育部長は、AISTSが五輪を事例に経営・経済学、法律、社会学など5分野を研究していることを受け「スポーツに限らず、多角的に東京五輪を応援する手段があるということ。参考になる」。

女子駅伝チームを来年度発足させる石巻専修大学の山崎学部部長は「できれば出場選手を育てたい。被災した大人にも子どもにも、五輪が一つの大きな目標と感ぜられるように盛り上げていきたい」と語った。

締結式の後、シンポジウム「開催に向けて大学ができること」が開催された。

大規模防災訓練

生田キャンパス初 7700人が参加



AED操作体験訓練

9号館前での消火訓練の様子



9号館前での消火訓練の様子